

令和5年5月8日

札幌市ファミリー・サポート・センター事業
(さっぽろ子育てサポートセンター、札幌市こども緊急サポートネットワーク)
会員の皆さまへ

札幌市ファミリー・サポート・センター事業は、会員の皆さまに安心して利用して頂くため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い活動を行っております。

つきましては、下記の項目についてご理解・ご留意の上、本事業をご利用いただきますようお願いいたします。

【感染症拡大防止のため、一時的に休止しているサービス】

札幌市こども緊急サポートネットワーク

- ・提供会員による受診代行
- ・子どもや同居の家族、会員本人が新型コロナウイルス感染症に感染している場合の預かりや送迎。

【援助を依頼される会員の方へ 依頼前にご確認ください】

- 子どもや同居の家族、会員本人の体温計測等、体調の管理を継続しています。
- 子どもや同居の家族、会員本人に発熱、強いだるさ、呼吸器症状等のいずれの症状も見られません。または、新型コロナウイルス感染症によるものでないと医師が判断しています。
- 症状が現れていなくても感染している人がいることを理解しています。

【子サポ・緊サポ事務局からのお願い】

- ・提供会員の人数は限られているため、希望する条件に一致する支援者が見つからないことがあります。
- ・援助活動中の万が一の事故に備え、「地域子育て支援補償保険」に加入していますが、感染症罹患は補償の対象となりません。
- ・援助活動当日、提供会員本人やその家族が体調不良になった場合は急遽キャンセルとなる場合があります。(緊サポのみ) そのような場合は、可能な限り代替者を探しますが、見つからない場合や見つかるまでに時間がかかる場合があります。

【病児・病後児以外の預かりについてのお願い】

- ・援助活動当日、子どもや同居の家族、依頼会員本人に息苦しさ、強いだるさ、発熱等のいずれかの症状があった場合は支援できません。また、提供会員が到着後に支援が中止となった場合は、利用料金(子サポは30分、緊サポは1時間分)と交通費等の実費が発生します。
- ・援助活動中に、子どもが発熱した場合は、支援を継続できません。

札幌市ファミリー・サポート・センター事業

さっぽろ子育てサポートセンター(子サポ)

011-623-2415

札幌市こども緊急サポートネットワーク(緊サポ) 011-621-6626